

令和5年度第1回学校運営協議会会議録(案)

学校名 天沼中学校

記録者 三石初雄

開催日時	令和5年 4月26日(水) 10:00~12:00
開催場所	会議室
出席者(委員)	三石会長、松尾校長、生重職務代理、鹿野委員、齊郷委員、福井委員、根岸委員、田中委員、馬場委員
出席者(学校)	3名
傍聴者人数	無し

会議内容(次第順)

【報告事項】

- (1) 学校の教育活動について(松尾校長)
(2) その他

【協議事項】

- (1)教職員人事・2023年度学校経営方針・年間計画等について(校長)
(2)前年度CS活動の振り返り
(3)第14号『メビウス』発行について(PR部会)
(4)年間計画について
①担当部会の設置と役割分担について ②活動計画と役割分担等についてのフリーディスカッション
(5)教育委員会との懇談会について(会長)
(6)その他

主な意見

【報告事項】

- (1)学校の教育活動について(校長より) ①285名が入学／進級。1年生に少し疲れが見えるが「元気に生活」。若干部活等で怪我する生徒が出ているが、他校でも同様の状況があり「全体として体力が落ちている」のかもしれないということであった。
(2)その他 ①『メビウス』印刷見積もりを出してもらったとの報告があった(了解した)。

【協議事項】

- (1)教職員人事・2023年度学校経営方針・年間計画等について(校長 他)
①退職教員(3人)並びに転出教職員(5人)、転入教職員(7人)の報告とともにスクールカウンセラー1人減1人体制になり、新任教員確保の困難性が顕著という報告があった。②転入された1学年主任と生徒指導主任から学校の様子についての具体的な様子が紹介された。③学校経営方針については、令和5年度の「天沼中学校経営方針」「学校経営上の重点課題」「全体保護者会校長挨拶」「地域連携活動分担等(案)」「生徒会エコキャップ回収活動について」「週時程表」「年間行事予定表」「校務分掌組織表」、教務ハンドブックと生活指導ハンドブック等の資料提供とともに、それらについての若干の説明が校長からあった。質疑では、①生徒の様子についてはどの程度なのかをもう少し具体的に報告して欲しい、②部活動や働き方改革について校長会でどのような情報交換があるのかを可能な範囲でお話を伺いたい。③エコキャップ回収については、生徒・学校・地域の現状に即した活動を模索するしかないが、SDGsに取り組み、地域との連携に力を入れていく方針でもあるので、今後、丁寧に議論していくといつて欲しいという意見・要望が出され、若干の意見交換があった。また、2人の先生方の報告に関わって生徒の生活についての情報交換があった。
(2)前年度CS活動の振り返りについては、時間の関係もあるので、議題(4)と一緒に議論することとした。
(3)第14号『メビウス』発行については、①PR部会から、前回の割り付け案の進捗状況が説明されるとともに、今後の予定が示され、5月連休明けあたりまでに鹿野委員に原稿を寄せるとした。②その『メビウス』刊行の印刷費(900部・税抜き86,400円)についての見積もり書(案)を、教育委員会にて提出することを承諾した。
(4)年間計画については、はじめに今年度の「学校運営協議会の運営について」が教育委員会から出されたことの報告があった。それによると「CSの総会再開数を9回にして欲しい」という要望があったこと(合同CS会議を含めて)を考慮して、今年度のCS会議開催日を決めていかざるを得ないであろうとの補足があった。意見交換では、9回以上の会議開催となった場合は、ボランティアでの開催となるが、必要に応じて開催日を決めていくことになった。具体的な部会編成については、a)今回も9月までのことを決めるということでどうか、b)評価部会のメンバー補強について意見がでていたので、それを考慮すると、これまでの4部会制を3部会制にするか否か、c)10月からのメンバー交代の具体化が迫っていること、の説明・提案があり、議論に入った。①担当部会の設置と役割分担についての議論では、評価部会の増員は必要ではないか、3部会制だとどこかの部会を合体させるか等についての意見がだされた。②会議では、3部会制にすることは合意されたが、編成の仕方については新委員を含めた次回会議で決めることとした。③また、CS会長等の意見交換機会を設ける等の必要があるのでないかという要望・意見が出され、その方向も探ることとした。④夏休み前までのCS会議の予定について話し合い、次のようにした。5月25日(水)10時から、6月13日(火)10時から、7月13日(木)10時から開催予定。なお、7月24日の14時頃から四者研修会を予定していることが報告された。
(5)教育委員会との懇談会については、懇談内容(案)についての資料説明があった後、意見交換を行った。主な意見としては、①5項目の柱については基本的には了承だが、懇談内容によって回答・説明する教育委員会の係が異なるので、その点を踏まえて要望を出すことの必要性が指摘された。②次回、この懇談内容の柱に即した懇談機会設置のお願い(案)について議論するが、具体的には教育委員会と相談しながら、日程や会場、項目内容について決めていくこととした。
(6)その他 なし

次回の会議日程

日時	令和5年度 5月25日(水) 10:00~ CS会議
会場	会議室